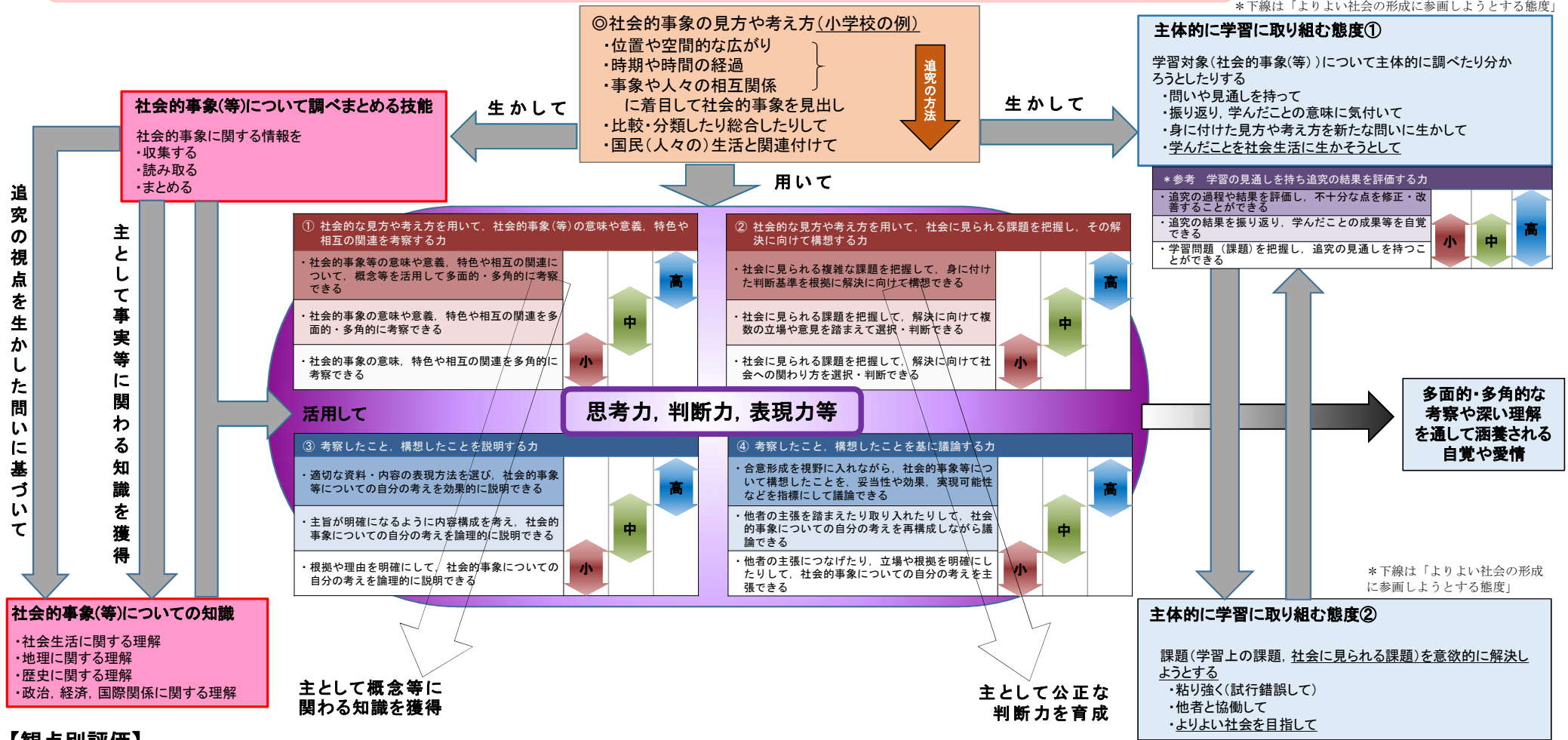


グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力の育成(高)

*下線は「よりよい社会の形成に参画しようとする態度」



【観点別評価】

【社会的事実(等)についての知識・技能】

◎社会的事実(等)について(～を/～であると)理解し、その知識を身に付けている。*CSの内容に関わる知識

- 主として事実等に関わる知識(用語・語句を含む)
- 主として概念等に関わる知識(特色、意味、理論など)

◎社会的事実(等)について調べまとめる技能(社会的事実)に関する情報を収集する・読み取る・まとめる技能を身に付けている。

○収集する

- 諸資料を通して
- 調査活動を通して

○読み取る

- 情報全体の傾向性を踏まえて
- 必要な情報を選んで
- 複数の情報を見比べて

○まとめる

- 基礎資料として
- 分類・整理して

- 情報手段の特性や情報の正しさに留意して
- 資料の特性に留意して
- 相手意識を持って分かりやすさに留意して

【社会的事実(等)についての思考・判断・表現】

○社会的な見方や考え方をを用いて、社会的事実(等)の様子や仕組みなどを見出し、社会的事実(等)の意味や意義、特色や相互の関連を考え、説明したり議論したりしている。

(小学校例)

- 位置や空間的広がり、時期や時間の経過、事象相互の関係に着目して社会的事実の様子や仕組みなどを見出している。
- 社会的事実の意味を国民生活と関連付けて考え、根拠や理由を明確にして論理的に説明している。

○社会的な見方や考え方や選択・判断の手掛かりとなる考え方をを用いて、社会に見られる課題の解決に向けて構想し、説明したり議論したりしている。

(中学校公民的分野例)

- 現代社会を捉える概念的枠組みに着目して、現代社会に見られる政治、経済等に関する課題を見出し、主旨を明確にして説明している。
- 現代社会に見られる政治、経済などに関する課題の解決に向けて、複数の立場や意見を踏まえて選択・判断し、他者の主張を踏まえ自分の考えを再構成しながら表現している。

【主体的に社会的事実(等)に関わろうとする態度】

○学習対象(社会的事実(等))について主体的に調べたり分かったりしたりしている。

- 課題を把握して追究の見通しを持っている。
- 振り返り、学んだことの意味に気付いている。
- 身に付けた見方や考え方(追究の視点等)を新たな問いに生かしている。
- 学んだことを実社会に生かそうとしている。

○課題(学習上の課題、社会に見られる課題)を意欲的に解決しようとしている。

- 粘り強く(試行錯誤しながら)解決しようとしている。
- 他者と協働して解決しようとしている。
- よりよい社会を目指して解決しようとしている。